

## 相模原市道路占用規則第 11 条及び第 15 条の運用基準

(趣旨)

第 1 条 この基準は、相模原市道路占用規則(昭和 54 年相模原市規則第 25 号。以下「規則」という。)第 11 条に定める掘削の制限及び第 15 条に定める路面復旧工事に要する費用の負担について、その運用について必要な事項を定める。  
(掘削制限の対象)

第 2 条 規則第 11 条に規定する全面的な補修を行った舗装道路とは、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 車線を有する道路で、1 車線 40 メートル以上の全面復旧をしたもの

(2) 車線を有しない道路で、20 メートル以上の全幅復旧をしたもの

(掘削制限の適用除外)

第 3 条 規則第 11 条ただし書きに規定する市長が公益上特に必要があると認めたときは、次の各号のいずれかに該当する場合とする。

(1) 災害の防止、事故の復旧等一般の危険防止のために行う場合

(2) 沿道の新規建築物に係る電気、電話、ガス、水道、下水道の各戸引込地下埋設管の敷設工事等のために行うもので特に必要と認める場合

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、公益上特に必要があると認める場合

(復旧方法)

第 4 条 前条の規定に基づき掘削を行った舗装道路の路面復旧は、原則として、「占用工事に伴う復旧範囲の許可基準」に基づき行うものとする。

(特殊な舗装道路の取扱い)

第 5 条 規則第 11 条及び規則別表に定めのない特殊な舗装道路(以下「特種舗装道路」という。)に係る掘削制限の期間及び復旧費単価は、別表のとおりとする。

2 特殊舗装道路の路面復旧は原形復旧とし、その復旧範囲は別表中、復旧費単価の欄の舗装種別の規定を適用するものとする。

附 則

この基準は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この基準は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

別表(第 5 条関係)

舗装種別	掘削制限の期間	復旧費単価
セメントコンクリート舗装	5 年	規則別表に定める当該舗装道路（箇所）に連続する道路の舗装種別の額
車道ブロック舗装	1 年	規則別表に定める歩道ブロック舗装の額